

第11回文化資源学セミナー

The 11th Seminar on Cultural Resource Studies

主催：金沢大学人間社会研究域附属 国際文化資源学研究センター

共催：金沢大学大学院人間社会環境研究科 文化資源マネージャー養成プログラム



金沢大学 人間社会研究域附属

国際文化資源学研究センター



Graduate Program in
**Cultural Resource
Management**

文化資源マネージャー養成プログラム

女性がきりひらくアジア文化資源の未来



Women's involvement in protecting and promoting Asian cultural resources: challenges for the future



1

池田 瑞穂 IKEDA Mizuho

(早稲田大学大学院)

タイ：文化観光の盛衰と新たな未来への挑戦

The rise and fall of Thai cultural tourism and the challenges for new future

2

佐藤 桂 SATO Katsura

(東京文化財研究所文化遺産国際協力センター)

過去を知る・未来へつなぐ —カンボジア・ブータン・ミャンマーでの文化遺産保存活動を通じて—

Know the past, bridge to the future —through the activities for conserving cultural heritage in Cambodia, Bhutan and Myanmar—

3

対話 Dialogue : Speakers × Participants

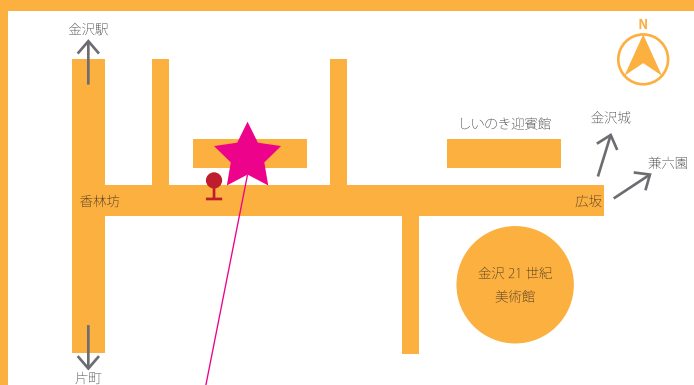
司会：山形真理子 YAMAGATA Mariko

(国際文化資源学研究センター)

2015

6 / 28
(日)

13:30 ~ 17:10



場所：石川県四高記念文化交流館 多目的利用室 3

金沢駅より：北鉄バス 香林坊中央公園前 下車すぐ

アジア諸国では、有形・無形の文化遺産を保護し活用しようという現場で多くの女性が働いています。地元あるいは海外からの女性たちに交じって、日本人女性も様々な地域と分野で大きな役割を果たしてきました。彼女たちをアジアの文化資源へと向かわせる原動力は何か。女性ならではの貢献とは何か、そして難しさとは…？女性をキーワードとしながら、アジア文化資源の未来について考えます。

*使用言語は日本語です。Official Language is Japanese.

*本セミナーは国際文化資源学研究センター地域ユニット「南・東南アジア」による企画です。

問い合わせ 山形 真理子

Tel : 076-264-5988 E-Mail : myamagata@staff.kanazawa-u.ac.jp